

2017年11月9日

各位

株式会社 みちのく銀行

学校寄付型私募債発行による贈呈式の開催について(取材のお願い)

みちのく銀行(頭取 高田 邦洋)は、地方創生にかかる地域貢献の取組みの一つとして、2017年5月に青森県内の金融機関では初めてとなる学校寄付型私募債(名称:「みちぎん MiRai-e (みらいへ) 貢献ボンド」)の取扱いを開始しております。

「みちぎん MiRai-e (みらいへ) 貢献ボンド」は、取引先企業が私募債を発行する際に、当行が私募債発行手数料の一部を寄付金として拠出し、私募債発行企業が指定した地元の小・中・高等学校・大学等に対して、必要な書籍やスポーツ用品等の寄贈を行うものです。

この度、2017年8月に株式会社藤本建設が発行された学校寄付型私募債について、学校法人八戸工業大学へ寄贈する運びとなりました。

つきましては、下記のとおり「贈呈式」を開催いたしますので、是非とも取材下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催概要

開催日時	2017年11月13日(月) 14:00~14:30
場所	八戸工業大学 307会議室
出席者 (予定)	学校法人八戸工業大学 八戸工業大学 学長 長谷川 明
	株式会社藤本建設 代表取締役社長 長谷川 学
	株式会社みちのく銀行 古川支店 支店長 佐々木 武志

2. 寄贈の概要

寄贈先	学校法人八戸工業大学
寄贈品	弊行からの寄付金10万円が「ホワイトボード2台」の購入資金に充てられます。

3. 「株式会社藤本建設」学校寄付型私募債の概要

発行日	2017年8月18日(金)
発行金額	5千万円

(参考) 学校寄付型私募債「みちぎん MiRai-e (みらいへ) 貢献ボンド」の概要

対象企業 (※いずれかに該当する企業)	①「ISO14001」の認証を取得している (※1) ②「エコアクション21」の認証・登録を取得している (※2) ③「プライバシーマーク制度」の認定を取得している (※3) ④「ISMS制度」の認証を取得している (※4) ⑤その他、国・自治体等の第三者認証および認定を取得している等、地域貢献活動に取り組んでいる
適債基準	当行所定の適債基準に該当するお客さま
発行限度額	5,000万円～5億円 (1,000万円単位、ただし定時償還型の場合は5,000万円単位)
償還方法	①満期一括型 ②定時償還型
期間	2年以上5年以内(1年単位)
担保	無担保(みちのく銀行100%保証)
引受手数料	0.20%(通常の私募債より0.05%引下げします。) ※その他、別途保証料・手数料が必要となります。
発行メリット	①固定金利による長期的安定資金の調達が可能です。 ②私募債発行を通じてCSR活動、地域貢献ができ、企業価値向上が図れます。
取扱開始日	2017年5月9日(火)

※1…事業活動・製品・サービス等の環境への負荷を低減する仕組みが、継続的に運用されるシステム(環境マネジメントシステム)を構築するために要求される国際規格

※2…一般財団法人持続性推進機構(IPSuS)が、環境省において策定した「エコアクション21ガイドライン」に基づいて、環境に取り組む事業者の認証登録を行う制度

※3…事業者の個人情報保護体制が「JIS Q 15001」に準拠しているかを、付与機関である財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)または指定機関が審査・認定する制度

※4…財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)情報マネジメント推進センターによる、情報セキュリティマネジメントに対する認証制度

以上